

日本放射線腫瘍学会 日本がん看護学会 共催  
**がん放射線治療 看護セミナー**  
**第 16 回テーマ：放射線治療の基本的知識の再確認 ②**  
**放射線治療計画の基礎知識と放射線治療の品質管理**

開催日程 : 2013 年 3 月 16 日(土)  
 開催場所 : 日本科学未来館 CAN ホール  
 募集方法 : 日本放射線腫瘍学会ホームページから受付、応募が募集人員に達した時点で締切る。  
 日本放射線腫瘍学会ホームページアドレス : <http://www.jastro.jp/>  
 募集人数 : 270名予定  
 参加費 : 5,000 円 (日本放射線腫瘍学会もしくは日本がん看護学会会員)  
 8,000 円 (非会員)

**カリキュラム**

時間	内容	講師
	Information	
10:25~10:30	開会の辞	
10:30~11:15	<b>1. 放射線治療計画の基礎知識</b> <b>①治療計画と看護師に知っておいてほしい知識</b> 放射線治療計画の立案に必要な知識を取得する。放射線治療計画の立案と接線照射やボータスの利用など治療方法による線量分布の特徴を理解し、看護計画の立案に必要な情報の見方について知識を深める。	武蔵野赤十字病院 放射線科 戸田一真講師 (45分)
11:15~12:30	<b>1. 放射線治療計画の基礎知識</b> <b>②治療計画より得られる情報の看護計画への反映</b> 放射線治療前・治療中・治療後の看護に必要な情報を、治療計画より取得する。放射線治療計画や線量分布図より得られる、看護計画の立案に必要な情報の見方と看護のポイントについて知識を深める。	兵庫県立がんセンター がん看護専門看護師 橋口周子講師 (45分)
12:30~13:45	昼食	
13:45~14:30	<b>2. 放射線治療の品質管理</b> 安全かつ有効な放射線治療の実施に必要な品質管理・品質保証の内容について知識を取得する。患者の不安にこたえるための説明方法を取得する。	N T T 東日本関東病院 放射線部 尾本恵里講師 (45分)
14:30~15:30	<b>3. 放射線治療がん看護のための放射線腫瘍学</b> 放射線腫瘍学の考え方について理解し、患者の理解や治療に関連する不安の解消に有意義な説明をするための知識を整理する。小児ならではの遅発性反応と対策を理解し、がん患者の長期生存への放射線の影響について知識を整理する。	国立成育医療研究センター 放射線診療部長 正木英一講師 (60分)
15:30~15:40	休憩	
15:40~16:40	<b>4. 放射線治療におけるチーム医療</b> 多くの専門的技術を駆使する医療従事者が関わる放射線治療において、患者を中心とした円滑なコミュニケーションを図るために看護師が果たす役割を理解し、チーム医療を実践する際の問題点と解決策について知識を共有する。	国立成育医療研究センター 放射線診療部長 正木英一講師 関西労災病院放射線科 放射線治療品質管理室長 藪田和利講師 国立病院機構東京医療センター 菊野直子講師 (60分)

16:40～17:30	<p><b>ディスカッション・質疑応答</b></p> <p>患者の看護問題とその解決へのアプローチについて、参加者から回収した症例と質問を中心に講師と受講者とでディスカッションする。</p>	<p>多摩総合医療センター 喜多みどり 横浜医療センター 立石久留美 国立がん研究センター 中央病院 角美奈子 (50分)</p>
17:30～17:35	閉会の辞	<p>日本がん看護学会 荒尾晴恵 理事</p>